

## 事業計画書

事業名	朗読・音読・音訳の提供と学習
実施箇所	老人福祉施設・ふれあいサロン・小中学校・児童館 他
実施期間	事業開始予定年月日 29年4月1日
	事業終了予定年月日 30年3月31日
事業概要	<p>&lt;事業の目的&gt;</p> <p>1、朗読を学びながら、対面での朗読の提供活動を行い、発表会などの機会にはより多くの人に朗読を通し様々な作品を紹介し作品の内容・楽しさ伝えていく事に努め、作品や朗読について互いに語り合いながら友達の輪を広げる。</p> <p>2、朗読の提供を通じて知り合えた人達と共に社会参加をし、地域のつながりの一端を担う。</p>
	<p>&lt;事業の内容&gt;</p> <p>1、定例会は、毎月第1水曜日に実施。朗読の学習や情報交換、また、グループ内発表会等も計画しその際には見学等の声かけをしていく。</p> <p>2、専門講師によるワークショップ（講座）を4回（5月・8月・11月・2月）予定。いろいろな要望に応えられるよう朗読等の技術を学ぶと共に、朗読に関心のある人に多く参加してもらい朗読を広めていく。</p> <p>3、単独及び合同での発表会を計画、より多くの人に朗読を楽しんでもらうと共に朗読を通し交流を図る。</p> <p>4、ボランティア活動では、昨年同様高齢者福祉施設への慰問や小学校での読み聞かせ参加に加え、私達の活動の広報に努めより多くの福祉施設や児童館等に活動を拡大し、より多くの人といろいろな作品に触れ合い共に楽しみ朗読を広げる。</p> <p>5、その他 地域住民の要請に応じ対面での朗読の提供、また、朗読の技術を生かすいろいろな形で読むことが困難な人達のお手伝いをする。</p>
	<p>&lt;事業の効果・アピールポイント&gt;</p> <p>1、会員と会員・会員と地域の人々 集まった地域の人々同士お互いの社会参加の機会が広がる。地域のつながりの一助となる。</p> <p>2、対面での提供により、質疑応答が即座に出来満足感を得られる。知識興味が更に深まる。→意欲が生じる（喜び）</p> <p>3、知り合い・友人の輪が広がる。（共感・楽しい）→活性化</p> <p>4、会話が生まれ互いに交歓し親しくなる等。</p> <p>5、専門講師のワークショップを通じ、活舌・発声・美しい日本語等に関心が生まれる。朗読等のための技術が向上する。</p>
	<p>&lt;事業における市の役割分担&gt;</p> <p>外部講師による講座（ワークショップ）PRの支援をお願いします。</p>